

# 事業報告書

## 第1 令和3年度事業の概要

保有農地の売却及び貸付事業として、能登開発地及び河北潟干拓農地において、経営規模拡大志向農家や新規就農者を対象に売却事業を進めるとともに、貸付事業による有効活用を図った。

また、畜産振興事業では、受託放牧事業として、辰口及び富来の2放牧場において、乳用・肉用牛の子牛を農家から預かり育て、種付けした後に農家に返す育成事業を実施するほか、富来放牧場では、生後間もない子牛を預かる哺育事業も併せて実施し、農家の子牛育成に係る労力を軽減し、農家の経営安定を図った。

### 1 保有農地の売却及び貸付事業

(1) 農用地売却事業 0円（対前年比8,767,197円の減）

(2) 農用地貸付事業 24,787,746円（対前年比 317,517円の増）

公社保有地308.7ha（能登開発地61.5ha、河北潟干拓地247.2ha）のうち、能登開発地33.9ha、河北潟干拓農地243.6haをそれぞれ担い手農家に貸付けた。

また、河北潟干拓農地において、1.8ha（169区画）をふれあい農園として一般県民に貸付けた。

区分	貸付対象者数	筆数	面積	金額	摘要
	件	筆	ha	円	
能登開発地	8 (2)	36 (2)	33.9 (1.4)	726,771	
河北潟開発地	149	356	245.4	24,060,975	
普通畑	34	339	196.9	20,877,631	
飼料畑	1	7	44.0	2,332,966	
施設用地	2	7	2.7	258,878	
計	37 (4)	353 (8)	243.6 (4.7)	23,469,475	
ふれあい農園	112	3	1.8	591,500	100%利用
合計	157 (6)	392 (10)	279.3 (6.1)	24,787,746	

( )は売買予約契約による貸付

## 2 畜産振興事業

(1) 受託放牧事業 80,909,000円（前年比247,000円の減）

畜産農家の経営の安定・合理化を支援するため、827頭の受託育成を実施したほか、352頭の受託哺育を行った。

区 分	事 業 量		金額
	受託頭数 (頭)	年間延頭数 (頭)	
育成	827	(24) 140,704 (▲ 13,036)	円 65,509,000
辰口放牧場	200	(1) 67,687 (▲ 3,779)	(▲ 288,000)
	198	(29)	
富来放牧場	202	(▲ 19) 73,017 (▲ 9,257)	
	227	(13)	
哺育	352	(7) 40,036 (484)	15,400,000
富来放牧場	120	(0) 40,036 (484)	(41,000)
	232	(7)	
合 計	1,179	(31) 180,740 (▲ 12,552)	80,909,000 (▲247,000)

( )は対前年比増減

(2) 放牧場機械整備事業 7,414,000円（前年比5,365,800円の増）

受託放牧事業を円滑に実施するために必要な農業機械の更新を行った。

区分	整備機械	事業費
辰口放牧場	トラクター	円 7,414,000

(3) 内浦駐在所管理運営事業 31,950,184円（前年同期比5,539,809円の増）

内浦駐在所において、県畜産試験場能登畜産センターの草地及び家畜飼養管理業務を県から受託した。